100-328

問題文

65歳女性。体重50kg。絶飲絶食であり、維持期に用いる1日当たりの高カロリー輸液の組成を考えることになった。この患者の1日当たりに必要な総エネルギー量は、予測式から基礎代謝量を求め、活動因子および障害因子を考慮して算出したところ、1400kcalであった。

高カロリー輸液組成において、非タンパクカロリー/窒素比(NPC/N)が、150になるようにしたい。10%アミノ酸輸液の投与量として最も近いものはどれか。1つ選べ。

ただし、タンパク質には窒素が16%含まれるものとする。また、20%脂肪乳剤250mL(500kcal)1本を末梢静脈より投与する予定である。

- 1. 50mL
- 2. 100mL
- 3. 300mL
- 4. 400mL
- 5. 500mL

解答

5

解説

解法 1 「選択肢から答えを仮定して、代入して確かめる」

10% アミノ酸輸液 といえば、500mL なので、選択肢 5% が正解と仮定します。(いきなり 5? と感じるかもしれませんが、病院実習の時に見た輸液パックを思い出すと選択肢の中で、一番見覚えのあるサイズは選択肢 5%0 ではないでしょうか。違和感を覚える場合は、選択肢 1%0 から代入してあたりをつけていってもよいと思います。)

10% アミノ酸輸液が 500 mL だから、50mL がアミノ酸となります。50mL のアミノ酸は、 $50\times4=200$ kcal です。(1 ml のアミノ酸が 4kcal というのは知っている前提で計算しています。)よって、NPC は、1400-200=1200 (kcal)です。

また、タンパク質には窒素が 16 % 含まれる という記述から、窒素量は 500×0.1×0.16=8 (g)です。

すると、非タンパクカロリー/窒素比(NPC/N)が 1200/8 = 150となるので、選択肢 5が正解です。

解法 2 「x と仮定して計算する」

10 % アミノ酸輸液が x mL とすると、0.1 x (mL) が、アミノ酸です。すると、0.4 x kcal となります。よって、NPC は 1400-0.4 x と表すことができます。また、N は、0.1 x × 0.16=0.016 x です。

(1400 - 0.4x)/0.016x = 150 を解くと 1400 - 0.4x = 150 × 0.016x

1400 = 2.8x

 $x = 500 \$ となります。

以上より、正解は5です。